学 校 だ よ り

11 月臨時号

神戸市立神出中学校

23965-0025 FAX 965-2245

2024年11月1日発行

http://www.kobe-c.ed.jp/knd-ms/

令和6年度全国学力・学習状況調査の結果報告(3年生)

平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、今年の4月18日(木)実施した全国学力・学習状況調査の結果が文部科学省より送られてきましたので、全ご家庭へ報告させていただきます。3年生につきましては、学校で保管していた調査用紙と個人の結果及び個人票の見方(文部科学省作成)を配布しています。1,2年生の保護者の皆様も本調査の分析結果を参考としてください。なお、今回の結果は生徒の学力の一部を示すものであり、学校内の学習成績や進路指導とは関係ありません。本校においては、今回の結果をもととして、今後の授業改善を図っていきます。

教科	分析結果·課題	今後の取り組み
国語	○漢字の読み取りや書き取りは、三年間、毎週漢字	○学習内容について、課題を見出し解決する力
	テストを行ってきた成果が表れ、身に付いていると	を養いたいです。また、グループ・ペア学習や
	思われます。	調べ学習などを通じて協同的・対話的な学習の
	○古文では歴史的仮名遣いなど、何度も取り組んで	時間を増やしていくことも考えています。
	きた問題は解けるものの、古語を覚えている数が	○家庭学習の定着をはかり、課題を持って取り組
	少なく口語訳できずに問題文を解くことが苦手な	めるようにラインズ eライブラリーやチームズで課
	生徒が多い傾向も見られました。	題を配付することも検討しています。
数学	○確率を求める計算は、多くの生徒が理解できてい	○単元テストを行うことで基礎・基本を定着させ、
	ます。	多くの問題に対応できる力を養いたいです。
	○グラフの見方や計算によって値を求めるなど関数	○関数については、プリント等で1年の比例から再
	に課題が見られました。	度学習内容の確認を行いたいです。
	○応用問題、特に記述式の問題については苦手意	○証明を中心に記述する問題練習を多く行い、
	識を持っている生徒が多いです。	普段の授業の中で記述することに慣れさせたい
		です。
生活	○家庭学習の習慣が定着しているか否かについて、	○学習会等を実施し、学習時間を確保したいで
	個人差が大きいです。	す。
	○1 日当たりのスマートフォン・インターネットの利用	○インターネット等の利用時間に関して生徒への
	時間が 3 時間以上の生徒が多く、適切な利用時	指導を継続的に行うとともに保護者会等で注意
	間に関しても指導が必要です。	喚起し、保護者の協力を得られるように努めた
	○生活リズムはおおむね良好です。	いです。

令和6年度神戸市学力・学習状況調査の結果報告(1・2年生)

教科	分析結果·課題	今後の取り組み
	○漢字の読み書きなど基礎的な問題については正	○原稿用紙の正しい使い方を把握できている生徒
国語	答率が高かったです。	は多いです。情報を分析して自分の考えを明確
	○調べたことをスピーチするという問題については	にして文章を書くことにポイントを置いた取り組
百百	自分の意見をまとめることに課題が見られました。	みをしていきたいです。
	○記述問題になると無回答が多く見られました。	○漢字練習や小テストを継続的に行い、基礎学力
		の定着を図りたいです。
社会	○基礎的・基本的な知識・理解を問う問題につい	○小学校で既習内容である歴史分野について
	ては正答率が高かったです。	復習を行うことで理解・定着につなげたいで
	○資料をもとに判断する問いの正答率が低かっ	す。
	たです。	○資料と問いを基に授業を構成し、資料に基づ
		いて考察・判断させる課題を数多く設定した
		いです。
数学	○記述問題に対する無回答率は低く、積極的に	○小学校での既習内容である四則演算・分数
	文章記述で解答できていました。	の計算・割合の計算などの学習内容を定期
	○全ての単元において、概ね良好でした。	的に振り返り、理解・定着につなげたいです。
	○特に、平面図形・空間図形の単元で、正答率	○単元テスト内で、思考や判断を問う問題、文
	が非常に高かったです。	章記述で回答する問題を増やしたいです。
理科	○理科に関する、基礎・基本・活用において概ね	○実験観察において、目的や方法を明確にし、
	良好でした。	出た結果に対して自分の言葉で考察できるよ
	○身近な物質の性質から考える記述問題の回答	うな取り組みを実践したいです。
	に課題が見られました。	○基本的な問題に対して、練習問題を繰り返し
		行い、小テスト等で定着を図りたいです。
英語	○図表を見て情報を読み取る問題に課題があり	○教科書や、ワークで図表を見る問題に取り組
	ました。	ませたいです。
	○疑問詞で始まる疑問文の作り方に課題がありま	○基本的な問題に対して、練習問題を繰り返し
	した。	行い、ワーク等で定着を図りたいです。
生活	○授業等において、考えを上手に表現できる生	○積極的に発言するなど、授業に取り組む意欲
	徒と苦手な生徒の差がある傾向が見られまし	は高いです。
	た。	○携帯電話・スマホの所持率が低く、テレビの視
	○考査に向けての学習の意識は非常に高いと見	聴時間が非常に長いので、学習の時間に転
	られますが、自己課題を分析し日常的に取り組	換させられるよう働きかけたいです。
	む習慣はまだまだ定着していません。	○自主学習ノートを利用して、家庭学習習慣を
		定着させていきたいです。